

平成28年(2016年)3月9日 (水曜日)

# レアメタル技術研究会 鈴木氏(スズトクHD会長)が講演 「産学官連携強化を」

レアメタル資源再生  
技術研究会(会長・藤  
田豊久)東京大学大学院

工学系研究科教授)は  
4日、名古屋市熱田区  
の名古屋市工業研究所  
で「第11回レアメタル  
資源再生技術研究会」  
を開催、約80人が参加  
した。

席上、藤田会長は



講演する鈴木氏



80人が聴講

「足元の金属相場が低  
迷しているが、価格は  
歴史的に上下動するも  
のであり、今は我々の  
局面だ」と挨拶。「市  
場がグローバル化する  
中、今後は東南アジア  
など近隣諸国だけでな  
く、欧米との協力強化  
も肝要となるだろう」  
と語った。

会では5講演を開催  
し、鈴木孝雄スズトク  
ホールディングス会長  
が「資源リサイクラー

としての取り組みと将  
来展望」と題して講演。  
鈴木会長は海外リサイ  
クルメジャーで集約が  
進む、国際的な競争力  
を高めていることを紹  
介した。

日本では依然各企業  
のスケールが小さいこ  
とに触れ「資源回収が  
グローバル化する中、  
個社の規模や業容を拡  
大し、海外勢と競合で  
きる体制構築を進める  
ことが肝要。今後一段  
と産学官の連携を強化  
しながら、競争力強化  
に向けたプラットフォーム  
作りも必要だ」と  
強調した。